

不在者投票宣誓書・請求書

請求日を記入

平成 29 年 ○ 月 ○ 日

選挙管理委員会委員長 様

氏 名 伯耆 太郎 請求者の氏名

生年月日 昭和○○ 年 ○ 月 ○ 日 請求者の生年月日

(〒 123 - 456)

現在の居所を記入。送付先住所
〈例：東京に滞在の場合〉

現住所 東京都○○市○○町○丁目○番地○号

(〒 689 - ○○○○)

選挙人名簿へ記載の伯耆町の住所

選挙人名簿に記載されている住所

(現住所と異なる場合のみ記入すること) 伯耆町吉長○番地○号

投票予定場所 東京都 ○○市役所

現在の居所の最寄の役所

私は、平成 29 年 10 月 22 日執行の衆議院比例代表選出議員選挙、衆議院小選挙区選出議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の当日下記の事由に該当する見込みですので、以下の記載が真実であることを誓い、併せて投票用紙及び投票用封筒の交付を請求します。

[裏面の注意事項をお読みの上、該当欄に○を付け、必要事項を記入してください。]

該当する項目に○印、1-オ・2-イの場合はその内容も記入

1	〔ア. 仕事 イ. 学業 ウ. 地域行事の役員 エ. 本人又は親族の冠婚葬祭 オ. その他 () 〕に従事	※オの場合は具体的に記載してください。
2	1 以外の用事又は事故のため、 〔ア. 本市町村以外 イ. 本市町村内 () 〕に外出・旅行・滞在	※イの場合は具体的に記載してください。
3	〔ア. 疾病、負傷、出産、身体障害等のため歩行困難 イ. 刑事施設、少年院等に収容〕	
4	交通至難の島等 () に居住・滞在	※具体的に記載してください。
5	住居移転のため、本市町村以外に居住	
6	天災又は悪天候により投票所に到達することが困難	

※以下は記入しないでください。

選挙人名簿			請求方法	交付方法	説明書	投票	投票日又は受領日	整理済印
投票区	頁	番号						
			直接・郵便	直接・郵便	有・無	有・無	月 日	

- ◎ 不在者投票は、選挙期日の当日、公職選挙法で定められた一定の事由に該当すると見込まれる人に認められる制度です。

表面の記入事項は、選挙期日の当日公職選挙法で定められた一定の事由に該当するかどうかを確認するためのものですから、次の注意事項をお読みの上、該当するものに○を付し、必要事項を記入してください。

◎注意事項

- ① 職務、業務に従事する見込みの方、地域の行事の役や冠婚葬祭があると見込まれる方は、1に○を付けてください。

この場合、職務等の場合は、投票区の内外を問いません。

また、職務等の内容に応じて、原則としてア～エのいずれかに○を付けてください。

なお、ア～エ以外の職務等の場合は、オに○を付け、具体的な内容を記入してください。

- ② 1以外の用事や事故であなたの投票区の区域外に旅行・滞在をする見込みの方は、2に○を付けてください。

また、用事等の場所に応じてア又はイのいずれかに○を付けてください。

なお、イに○を付けた場合は、用事等の場所を具体的に記入してください。

(用事等の場所が、あなたの投票区の区域内の場合は、一定の事由に該当しないことになりますので、注意してください。)

- ③ 病気、けが、出産、身体障害、高齢などのため歩行が困難であると見込まれる方は、3に○を付け、さらにアに○を付けてください。

また、刑事施設、労役場、監置場、少年院、少年鑑別所、婦人補導院に収容されていると見込まれる方は、3に○を付け、さらにイに○を付けてください。

- ④ あなたが選挙人名簿に登録されている市町村の区域外に住所を移転している場合は、5に○を付けてください。

- ⑤ 投票予定場所の欄には、あなたが投票用紙等を請求した市町村の選挙管理委員会の窓口以外の場所で投票する場合に、病院等の場合は施設名を、それ以外の場合は市町村名を、わかる範囲で記入してください。

- ⑥ 衆議院比例代表選出議員選挙、衆議院小選挙区選出議員選挙又は最高裁判所裁判官国民審査のいずれかを宣誓・請求しないものがある場合は、本文中の「衆議院比例代表選出議員選挙」、「衆議院小選挙区選出議員選挙」又は「最高裁判所裁判官国民審査」のいずれかを宣誓・請求しないものを抹消してください。